

横幕（オプション品）の取付

長手側

ポケット

横幕上部のハトメに付属のOフックを取り付けます。天幕水下側のポケットにOフックを取り付けていきます。最後に両サイドのマジックテープを柱に固定してください。

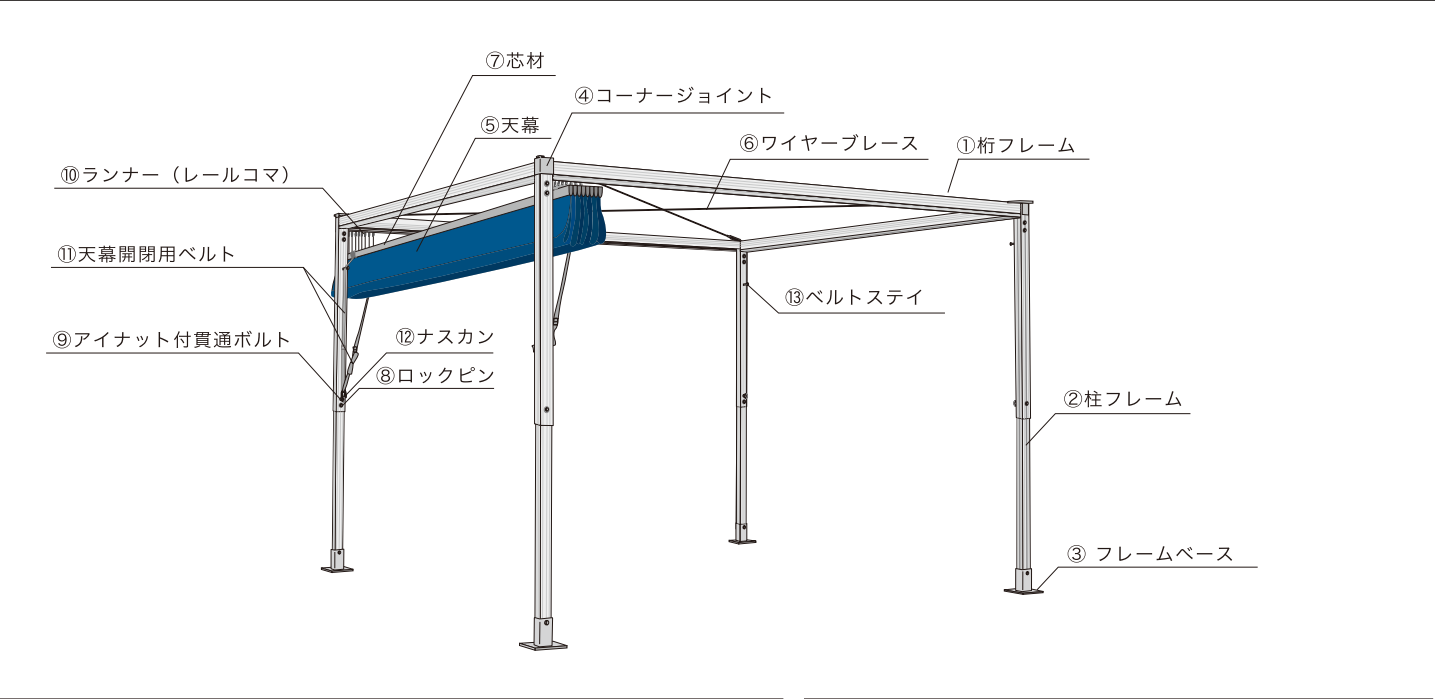
短手側

桁フレーム

Jフック

付属のJフックを側面桁フレームのレール部に等間隔で取り付けます。差し込み、90度回転させると固定されます。そのあと、横幕上部のハトメに先ほど取り付けたJフックに取り付けます。両サイドのマジックテープを柱に固定してください。

各部の名称



<https://www.sakuracorporation.com>

 **株式会社さくらコーポレーション**

本社: 〒610-0342 京都府京田辺市松井宮田26-1 TEL0774(65)4468 FAX0774(65)4063
関東営業所: 〒344-0026 埼玉県春日部市武里中野285-4 TEL048(737)0171 FAX048(737)0181

お問い合わせ、ご用命は……

2022.04

Slide Roof Tent

開閉式片流れテント

取扱説明書

要保管

梱包内容		
SRT-3040	SRT-3050	SRT-3060
● 柱フレーム……………×4 ● 桁フレーム……………×4 ● 天幕（芯材・吊り下げ金具付）……………×1 ※ランナー付 ● コーナージョイント……………×4 ※柱フレームにセットされています。 ● フレームベース……………×4 ※柱フレームにセットされています。 ● ワイヤースレース……………×2 ● 天幕開閉用ベルト……………×4 ● 手回しボルト……………×8		



このたびは、本品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

安全にお使いいただくために、ご使用前に本取扱説明書をよくお読みの上、本書に掲げる使用方法に従い、末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

またお読みになった後はいつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

4

短手方向の桁フレームにコーナージョイントを片方ずつ同時に差し込みます。差し込み後、手回しボルトで固定してください。

【準備】
フレームを手で押さえる必要がありますので、前もって手回しボルトを持っておいて下さい。

⚠ 注意

フレームを支えることが出来る為、4人で差し込みを推奨します。

5

フレームに安定用のワイヤーブレースを取り付けます。はじめに、ターンバックルなしのワイヤーブレースをコーナージョイントの突起に対角に掛けてください。その後、ターンバックルありのワイヤーブレースを同じように取付け、ターンバックルで張りを調整してください。

⚠ 注意

ワイヤーブレースの上下に気を付けてください。スパナなどがあればしっかりと締め付けることが出来ます。

6

天幕はレールに付いているランナーに取り付けます。ランナーの奥から順に流すように、ひとつずつ作業を行ってください。

⚠ 注意

ランナーと芯材の間の吊り下げ金具が長い方へ雨が流れます。

7

天幕を一方に寄せて柱に固定します。

天幕開閉用ベルトを柱のロックピンに仮止めし、柱に固定します。

8

柱フレームのアイナット付貫通ボルトを外した上でロックピンを引き、柱フレームを持ち上げます。柱フレームが上にスライドし始めたらロックピンを離します。再びロックピンが止まる位置までゆっくりと柱を伸ばします。伸ばし終えたらアイナット付貫通ボルトで固定します。

⚠ 注意

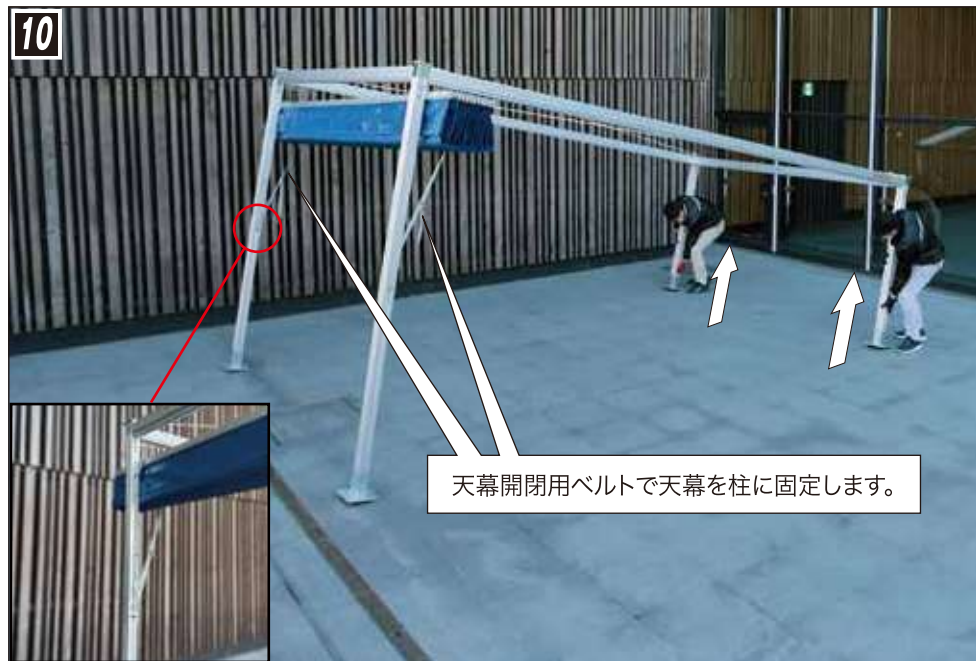
柱の伸ばす位置は短い面側の2本、同じタイミングで伸ばしてください。

9

片側の柱フレームを伸ばしたら、逆の柱を伸ばすため、天幕を伸ばし終えた柱側へ移動させ固定します。

⚠ 注意

天幕が伸ばそうとする柱側にあると、持ち上げ時にスライドしたり、重量により伸ばしにくい場合がございます。



天幕開閉用ベルトで天幕を柱に固定します。

準備が整えばもう一方の柱も先ほどと同じ要領で伸ばします。

⚠ 注意

天幕が伸ばそうとする柱側にあると、持ち上げ時にスライドしたり、重量により伸ばしにくい場合がございます。

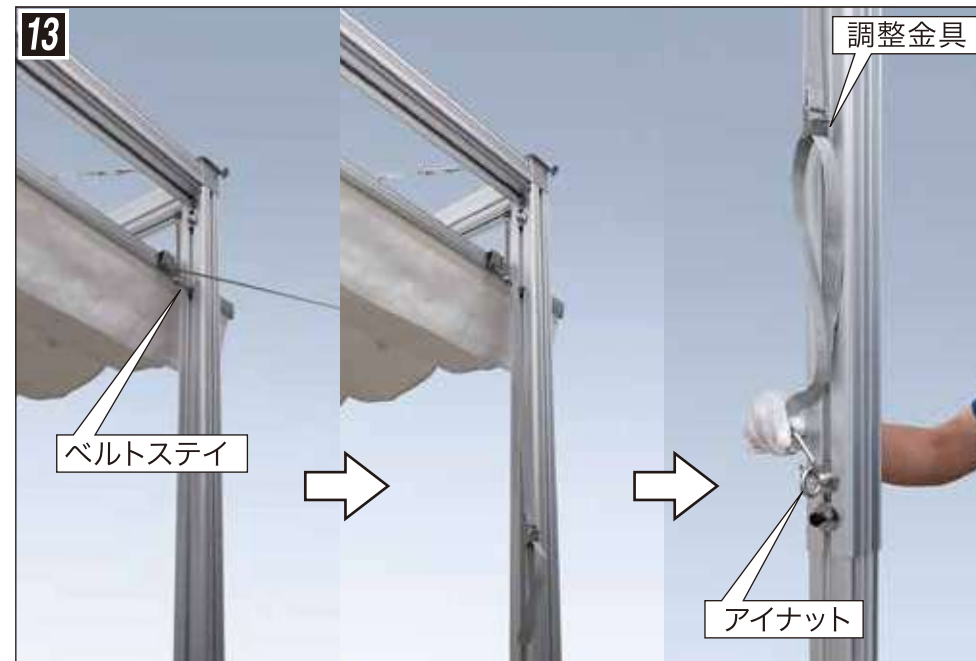


アイナット付貫通ボルトで固定

伸ばし終わったらアイナット付貫通ボルトで固定します。
別売りの風対策用品「スチールプレート」がある場合は、フレームベースに設置していきます。
別売りの杭を使用する場合はハンマー等でフレームベースの穴を利用して打ち込んでください。



天幕の開閉を行いスムーズに作動するか確認しましょう。
天幕の開閉は大人2人で両端の天幕開閉用ベルトを持ち、移動することで開閉します。



天幕の固定は天幕開閉用ベルトを「ベルトステイ」に引っかけた上で、柱のアイナットに固定します。
天幕開閉用ベルトの調節金具で張り具合を調整してください。



天幕展開時

天幕収納時

ここまで完成した時点で、次の事項を確認し、異常のある場合はテントのご使用を中止してください。
また対応につきましては、お買い求めになった販売店へお問い合わせください。

- 天幕が破れている、フレームが曲がっている等の異常のある箇所はないですか？ ※なお、緩みがある場合は工具等で絞めなおしてください
- 本体フレームの各ストッパーが、きちんと固定されていますか？

テントを固定する



スチールプレート

別売りの杭でベースを固定したり、地面が硬く杭などが使用できない場合は別売りの「スチールプレート」をご購入頂き、くぼみを柱に沿って設置します。「スチールプレート」は重ね置きも可能です。

⚠ 警告

強風などに煽られ、固定した杭やラチェット付きロープ、ウェイトが外れてしまい事故が起こる恐れがあります。風対策用のウェイトを併用した場合でも過信はせず、悪天候時や天候の悪化が予想される場合、また突風が起こる可能性のある時は、テントの使用を中止してください。